



ひがしやまあいじえん えんだより

STEP

Living together. Growing up together. Caring for children.



2023

9

September



あいじえんコラム 2023.9

最近はビッグモーター関連のニュースを見ない日はないというほど世間を賑わせています。毎日新たな情報が掘り出され、閑散とした店舗を見ると虚無感を感じられます。この業種で急成長した会社があつという間に変わっていく様子はまさに驚愕せざるを得ません。また、原発からの処理水の海洋放出も大きく話題となっていますが、処理水の定義を正しく理解していない人が多いのかなと思われるほど否定的な意見が目立ちます。何事も然るべき知識と理解を持つて色々な情報を受け取らなければならないと思います。特にマスメディアからの報道は「げなげな」で聞き流すのではなく、情報を受け取るこちら側にも、聞く責任があるのだなと思い知らされる今日この頃です。

さて、4月の新年度から5ヶ月が過ぎようとしています。緊張・戸惑い・不安の大きかった4月5月。そこから段々と集団の中で過ごす園生活に慣れ、8月は水遊びを中心にのびのびとした時間をたっぷり過ごしました。毎年「今年は特に暑い」という言葉が聞かれますが、今年こそ「とにかく暑い」日々でした。毎日猛暑日続きでいつまで続くのかウンザリしてしまうほど。しかし、それは大人の都合。子どもたちは額に汗を垂らしつつ、体操までの時間は園庭で駆け回り、そのあとは思いっきり水遊び、昼はゆっくり寝て、起きれば保育室で思いっきり遊ぶという日々を過ごしています。そんな合間に年長児のみんなは運動会に向けて短時間ながら練習を重ねています。鼓隊の練習は先月から始まっていて、8月は年中児もカラーガードの練習を始めました。また、今年はコロナ禍のように種目を削った短縮運動会とはまた違う形ですので、バルーンも復活。一つ練習する種目が増えますが、みんな楽しんで練習しています。「やらせる」プログラムではなく、子どもたちが「やりたい」プログラムを目指し、保育者と共に頑張っています。

そのような経過を経て、今年の各クラスも段々と安定してきたように思います。こうなると、9月末の運動会を迎えるにはちょうどいい頃合いとなるのが一年の流れでもあります。最近の運動会は、園によっては春先に行われることも多いようです（特に小学校・中学校）が、新年度・新学期が4月スタートという日本の制度を考えると、やはり半年程度は園生活を過ごして、個々と集団が安定したタイミングで運動会を迎えることの意味は大きいと思います。遊びも含めて色々なことに挑戦したり、頑張ったりするには心身共に安定していることが不可欠でしょう。毎日を周りの友達と過ごしていく中で仲良くなり、互いに互いのことがよく分かり合えるようになります。だから、かけっこやリレーをしていると本気で勝ちたいと思って走り、勝てば本気で喜び、負ければ悔しがる。そして本気で応援もできる。行事に向けての練習というのは、子ども達の貴重な時間を奪い、それなりの準備を踏んだ上で行いますので、準備段階の練習から当日までの一連の活動がより充実したものになるようにしていきたいと思います。

日中はまだ暑さが厳しいですが、頃合いを見ながらグラウンドでの練習も始めていかなければなりません。もちろん熱中症には重々気を付けて行います。今年は市内においても高齢者が日中、畠で熱中症で倒れたというニュースも見ました。また、プールに入っているにもかかわらず、水温が高いために水中での熱中症なども起きています。本当に危険な暑さの中過ごしています。昔はお盆が過ぎれば涼しくなっていたのですが、それを感じるのは朝と夜だけ。段々と朝晩は涼しくなってきたように思います。厳しい暑さの中でもツクツクボウシが鳴き始め夏の終わりを感じる今日この頃です。来月も一段と成長していく子どもたちと共に成長できるよう努めています。



event										
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日				
3	4	5	6	7	8	9				
10	11	12	13	14	15	16				
17	18	19	20	21	22	23				
24	25	26	27	28	29	30				
おたのしみ会			避難訓練（火災）							
リハーサル①										
リハーサル②										
体操教室										
身体測定										
希望保育										
運動会										

運動会

日時：9月23日（土）8:30集合 集まり次第スタートです

場所：ひがしやまあいじえんグラウンド

◇体操服の背中にゼッケンを付けてください。

◇大きさは縦10cm・横15cmでお願いします。

◇名前を大きくひらがなで記入してください。

（苗字はいりません）

*リハーサルの日は体操服を着て登園してください。



運動会前日は午前中保育、午後から希望保育です

◆運動会前日（22日）は準備のため、午後から希望保育とします。

◆希望のご家庭は17:00までお預かりしますので、予め前日までにお知らせください。

From the kitchen

成長に欠かせない五大栄養素

脳や体が成長していく0～5歳児の時期は、栄養たっぷりでバランスのよい食事を用意したいものです。そのためには5つの栄養素が必要。この、五大栄養素がそろったものが「バランスのよい食事」になります。

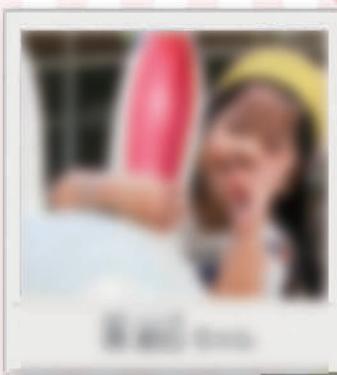


生活リズムは食事で戻そう

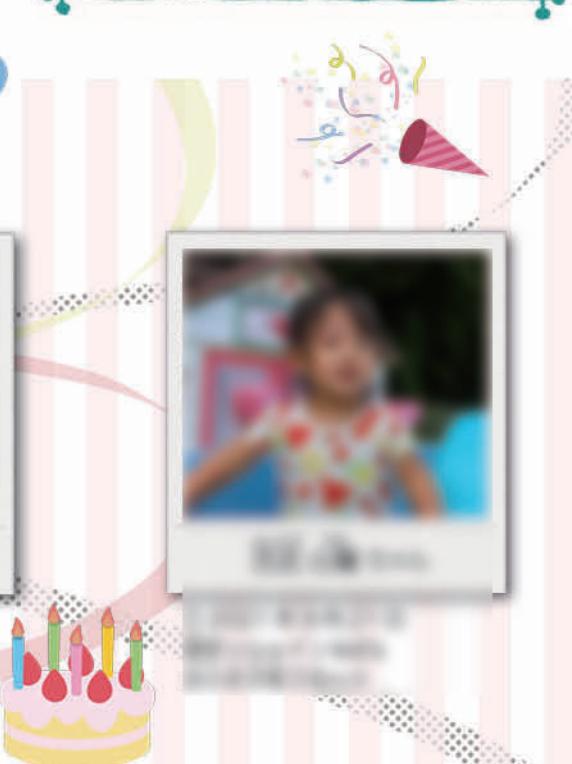
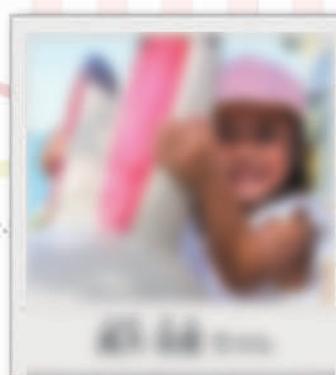
まだ暑い日が続き、夏の疲れも出やすい時期。長期のお休みで、生活リズムが乱れている子もいるのではないかでしょうか。早寝・早起きを心がけ、朝ごはんをしっかり食べて、一日を元気にスタートしましょう。



Happy Birthday



- ①生年月日
- ②好きな遊具
- ③好きな絵本



もみじのひと月

パラバルーン

今年度の運動会では、もみじ組でパラバルーンをします。お盆明けから少しづつ練習に取り組んでいます。大きなパラバルーンを目の前にびっくりして、テンションが高くなる子ども達でも、練習では真剣な眼差しで取り組み、一つひとつの動きが息ぴったりです。

始めのパートは、全員でダンスを踊ります。ノリノリで踊る子ども達の姿は自信で満ち溢れています、とても可愛らしく見どころです。終盤では、大技の花火を披露します。子ども達にとって1番苦戦した技ですが、友達と息を合わせ、動きを合わせ、リズムを合わせ、気持ちを合わせ心を一つにし、空に綺麗な花火を打ち上げます。子ども達の一生懸命な姿、可愛らしい表情を是非ご覧ください。



鼓隊練習

毎日少しづつ鼓隊の練習を頑張っています。パートごとに分かれていた練習も、みんなで合わせて行うようになりました。他の音につられてしまったり、リズムが合わなくなったりしても、「もう一回やろう」と子どもたちから言ってくれて、とても意欲的な姿が見られ、こちらも俄然やる気が出ます。

難しいタイミングやリズムも、「もう1人できるよ！」とどんどん上達していく、感心させられています。みんなで音を合わせると自然と一体感が生まれていて、終わった後「楽しかった～！」と言ってくれます。本番では、みんなでより大きな達成感を味わえるように頑張っていきます。



カラーガード

カラーガードの練習初日、「私たちが旗する番だもんね！」と目を輝かせていたたけぐみさんです。みんなとても意欲的で体よりも大きな旗を一生懸命振り、頑張ってくれています。

最後の決めポーズは子どもたちが「こうがいいんじゃない？」と言い、みんなで決めました。自分たちで決めたからこそ最後のポーズは背筋がピンと伸びていて自信たっぷりです。女の子5人ですが、かっこいい子どもたちの姿を楽しみにしていて下さい！





まつ

最近はボードゲームやカードゲームをみんなで楽しむ姿がよく見られています。トランプでは、神経衰弱やパパ抜きを楽しんでいます。神経衰弱は、大人よりも子どもたちの記憶力が高くて驚かされます。また、オセロも大好きで子ども同士や保育者とよく対戦しています。ルールが分からぬ子には教え合いながら遊んでいたり、時には保育者が頭を抱えながら真剣に勝負したりしています。ルールを守りながら勝ち負けのあるゲームを友達と楽しむ姿が見られ、それぞれの遊びに向かう姿勢や思いやりに成長を感じます。

また、ひらがなやカタカナに興味を示している子どもたちです。指で追いかながら一生懸命読んでいたり、カタカナ表に釘付けになっていたりと子どもたちの学ぶ姿勢に感心します。すらすらと何冊も絵本を読む子どもたちが増えて、「先生！こんなに読めたよ！」と嬉しそうに伝えに来てくれます。



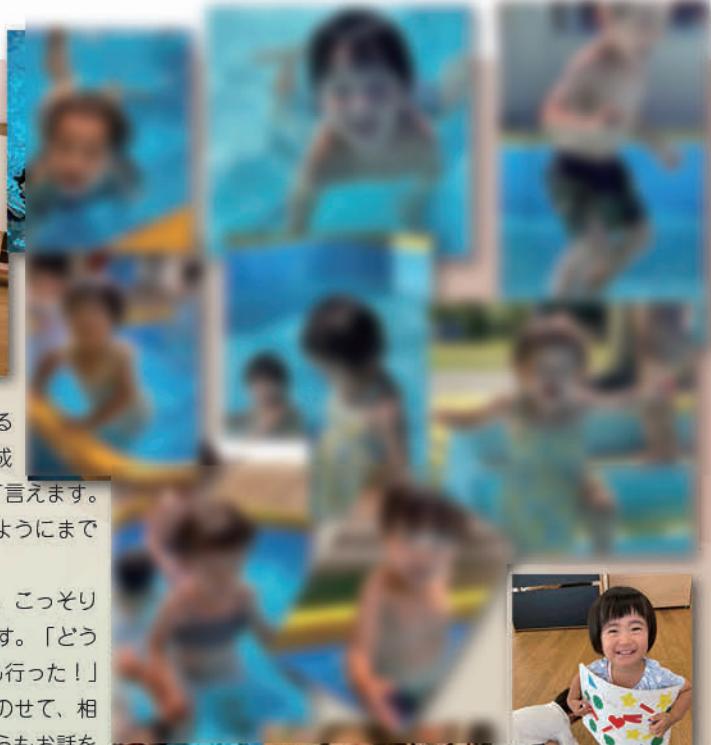
たけ・もも

8月は夏ならではの遊びを楽しんでいる姿が見られました。晴れている日は、プール遊びを主に楽しんでいるようです。ピートパンを使って泳いでみたり、おもちゃを使いごっこ遊びをしてみたり遊び方はさまざまです。プール始めの頃は顔を水につける事を嫌がっていた子ども達でも、遊びを通して今では顔をつけて泳ぐ事ができます。桃組はプール前後の着脱も自ら頑張ってやっている姿が見られました。

室内では、夏祭りの屋台屋さんごっこや色水遊び、花火の製作を行いました。色水遊びでは、色の実験を通して水の性質や色の変化を不思議に感じたり楽しんでいました。屋台屋さんごっこでは実際に屋台で売ってある食べ物を考えて作りました。作った食べ物やお金を使って屋台屋さんとお客様を再現し、お金や商品の受け渡しなどを楽しんでいました。桃組さんは、竹組・松組さんに教えてもら屋台屋さんや他の遊びをしている姿が見られ、遊びの中で関わりがぐんと増えたように感じます。



さくら・うめのひと月



さくら

陽ざしに、まだ夏の名残もありますが、少しずつ日の長さも短くなっているようです。夏の思い出と共に、こんがり焼けた子ども達の顔に、この夏の成長を感じるこの頃です。とにかくプールで毎日遊びまくった！と声を上げて言えます。水遊びで初めは泣いていた子も今では優雅に顔だけだして水の中を泳げるようになりました！

また、会話もすいぶん上手になっています。友だちとの会話のやりとりを、こっそり聞いていると、クスッと笑ってしまうような場面もあり、和ませてくれます。「どうぶつえん行ったよ」「だれと行ったの？」「ママとね～パパとね～」「(自分)も行った！」「楽しかったね～」など会話が成立して、思い思いに自分の気持ちを言葉にのせて、相手に伝える楽しさを自然と学んでいます。色々な言葉に触れ沢山、これからもお話を楽しみたいですね！ 今月は、運動会があり、練習や夏の疲れなどが重なりそうなので、規則正しい生活を心がけ、体調に十分気をつけて楽しく過ごていきましょう。



うめ

今年の夏も猛暑続きで、まだまだ淳仁が続いている中、毎日プール遊びを行いました。始めのころは、冷たい水と顔に水がかかると慣れなくて泣いてしまう子もいたけれど、今ではすっかり慣れて友達同士で水の掛け合いを楽しんだりワニさん泳ぎをしたり、ダイブして喜んでいる姿も見られるようになりました。十分にプール遊びを満喫しました。さて、1歳児さんは7月よりトイレトレーニングを開始して毎日頑張っています。日中はほぼパンツで過ごせるようになりました。また、ズボン・パンツの着脱もすいぶん上達しています。少しずつ身の回りのことにも興味が出て、自分でやってみようと頑張っている毎日です。

0歳児さんは歩けるようになり、なんでも興味津々です。怪我のないよう見守りながら色々なことを学んでいってほしいと思います。

来月はいよいよ運動会！うめぐみさんはかけっこと親子競技に参加します。

運動靴での登園をお願いします。



ジェンダー子育て

日本の子育ての中で「男らしさ女らしさ」という考え方はとても根強く、特に団塊の世代と呼ばれる70代前後の方々は明確に分かれていると感じています。平成の後期から令和になった今では子育て世帯において、家庭のことは母親だけがやることではなく、父親は仕事だけをしていいという考え方古くなりました。

ここ数年間ですっかり浸透してきたLGBTという言葉も、実は4つではもう古く、Q、+、I、Aなど、様々な派生をしている模様。色々な記事を見ているとLGBTQが一般的に認知されている最新のワードのようです。昔は認知されにくかった方々が公的に受け入れられ、声を挙げやすくなった現代だからこそ出てきた新たな言葉です。男女の性別関係なく一人ひとりが認められる社会だからこそ子育てにおいても、父親だから母親だからは関係なく一人の子どもと真摯に関わる姿勢が大切です。しかし、未だに日本の子育て事情は諸外国と比べて先進的とは言えません。

汐見稔幸先生の『あなたの中のジェンダー問題』という講題記事を見つけましたので紹介します。

どんな時代であっても、子育ては難しく大変なのは変わりません。両親だけでなく関わる全ての大人で育てていくのが育児でもあり保育でもあるのです。

男らしさは不要？

汐見先生はご自身の経験談や社会的事例を挙げ、男らしさ=男性は女性を守ってあげなければならないという発想は実は、男性の（社会の）勝手な思い込みなのだと話します。

汐見先生が考える、男らしさには、男性にとって3つの動機があることから生まれるそう。

- ① 善意だからいいはず、という「自己中心性」
- ② 相手にいい人とみられたい、という「無意識の欲求」
- ③ 相手を自分の土俵に入れたい、という「自己中心性」、「権力性」

つまり、相手の自己決定を尊重せず、男が女を守ってあげる的な発想は、男の思い上がりだと斬りました。

また「～してあげる」と言う善意の発想は、実は、子育てでもやりがちでNGだと話し続けます。

ジェンダーを子育てから考える

例え、我が子であっても、黙っておむつ替えをしたり、鼻を拭いたりする善意の行為はしてはいけないと言うのです。

汐見先生は「この当たり前のように「善意」でやっている行動も、黙って行うことで、子を人間として見ていないことになるのです。「子どもをガキ扱いしてはいけません！」と警鐘を鳴らします。

赤ちゃんは話せないから仕方がないにしても、鼻を拭く行為は本来なら子どもの意志を聞いてから拭くべきのこと。

「子どもだって、意思決定はしたいのです。子も人間なのだから大事にしないと、自分を大事にされたと思わない子が育ってしまいます。それに、子を人間としてみれば、たくさん素晴らしいものを持っていることに気づくはず」と。

男の子だから、女の子だからは関係ない

汐見先生には長男、次男、長女と3人のお子さんがいらっしゃるそうです。ご自身の子育て経験も通じて、汐見先生は、子育てで大事な課題について、こう語ります。

「その子の伸び方、性格、適性、向いていることなどを、子どもの言動から察して見つけることがもっとも大事なことです。その際、男の子だから、女の子だからを、持ち込まなければそれでうまくいくはず。また、その子の人生はその子が選ぶもの。子どもへの期待を大きくし過ぎないように、親は、応援し続けること」と締められました。



Book
今月の繪本



ゴムあたまポンたろう

長新太 作

童心社

遠くの方から飛んできて、山にポン！とぶつかるとボールのように飛んでいく。頭がゴムで出来ている「ゴムあたまポンたろう」。ポンたろうの弾む力は結構すごいので、グングン飛んでいき、とんでもない場所に落ちていく。だけど、ゴムの頭はどんなものにあたっても痛くないです。大男の巨大なツノに当たればホームランのように飛んでいき、オバケの頭にぶつかれば「こわいよ、こわいよ」と震えながら跳ね返される。なんだかよくわからない設定に、理解を超えたところで次々に展開されていく出来事。ポンたろうの不思議な世界一周旅行は、なかなか味わい深いので、子どもにも大人にもおすすめしたいのです。

今月のきゅうしょくメニュー

		こんだて	10時のおやつ	15時のおやつ
1日（金）	ごはん タンドリーチキン ごまサラダ ブロッコリー		棒チーズ	りんご ビスケット
2日（土）	親子うどん フルーツポンチ		ビスケット	ウインナーパン
3日（日）				
4日（月）	ごはん 炒り豆腐 ポテトサラダ		バナナ	どら焼き
5日（火）	ごはん 魚のチリソースかけ ほうれん草のごま和え		りんご	お好み焼き
6日（水）	ごはん 豚肉の南蛮漬け ひじきの煮付け		せんべい	ピザトースト
7日（木）	ごはん 魚のみぞれ煮 ごぼうサラダ		バナナ	バナナ せんべい
8日（金）	ごはん 煮込みハンバーグ 春雨の酢の物 こふき芋		ビスケット	ハイミックス
9日（土）	焼きそば フルーツヨーグルト		りんご	動物ビスケット
10日（日）				
11日（月）	ごはん 魚の天ぷらカレー風味 スパゲッティサラダ ブロッコリー		バナナ	南瓜の蒸しパン
12日（火）	ごはん 鶏の揚げ煮 ほうれん草のごま和え こふき芋		棒チーズ	りんご せんべい
13日（水）	ごはん 南瓜のそぼろ煮 胡瓜としらすの酢の物		せんべい	ジャムパン
14日（木）	ごはん 中華スープ 魚の照り焼き 南瓜サラダ		りんご	りんごケーキ
15日（金）	ごはん 豆腐入り松風焼き 山吹和え キャベツ		バナナ	さつま芋の天ぷら
16日（土）	冷やし中華 フルーツポンチ		棒チーズ	たまごサンド
17日（日）				
18日（月）	敬老の日			
19日（火）	ごはん 魚のみぞれ煮 スパゲッティサラダ		バナナ	ミルクもち
20日（水）	ごはん 肉野菜炒め ほうれん草のごま和え		りんご	バナナ せんべい
21日（木）	ごはん ハムカツ ごま甘酢和え こふき芋		せんべい	ゼリー せんべい
22日（金）	ドライカレー フレンチサラダ		棒チーズ	
23日（土）	秋分の日 運動会			
24日（日）				
25日（月）	ごはん 魚のオランダ揚げ 春雨の酢の物 ブロッコリー		せんべい	マドレーヌ
26日（火）	ごはん ひき肉の回鍋肉 マカロニサラダ		バナナ	ババロア ビスケット
27日（水）	ごはん 魚のマヨネーズ焼き		バナナ	さつま芋ケーキ
28日（木）	ごはん カレーコロッケ ごまサラダ ブロッコリー		せんべい	バナナ せんべい
29日（金）	ごはん 麻婆豆腐 野菜のマヨみそ和え		ビスケット	安倍川マカロニ
30日（土）	肉ごぼううどん フルーツヨーグルト		りんご	スコーン



ひがしやまあいじえん

幼保連携型認定こども園 社会福祉法人 千広会 ひがしやまあいじえん
835-0002 福岡県みやま市瀬高町小田 2215-5
TEL 0944-63-7519 FAX 0944-63-5734 web h-ajien.net

